

平成 29 年度 スキルラボ利用状況報告書

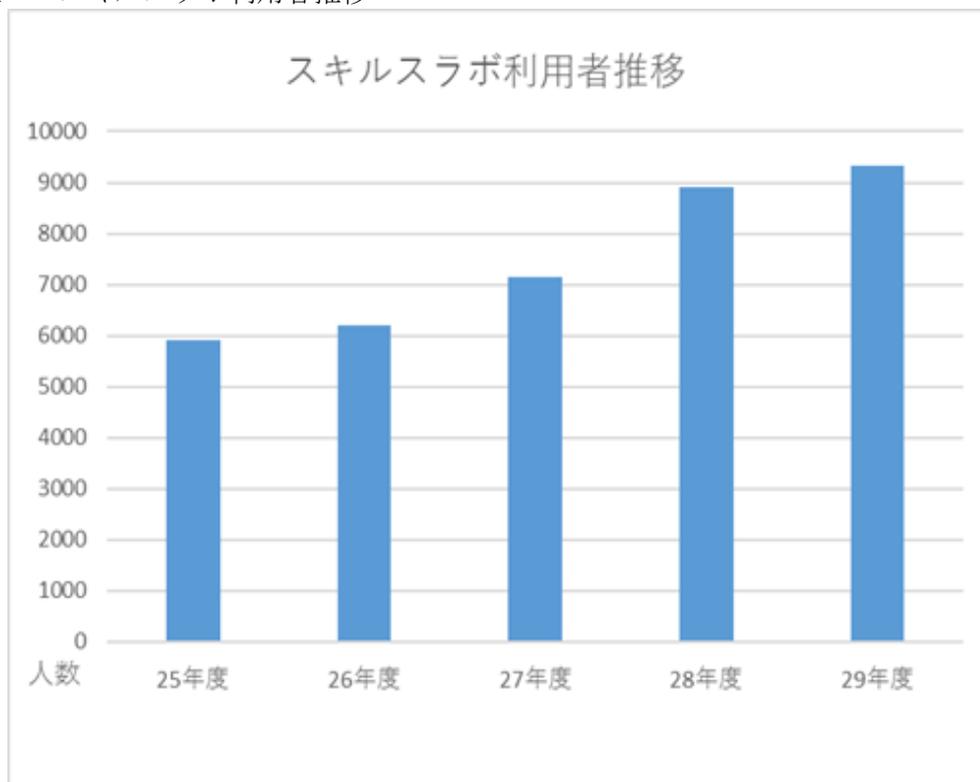
平成 30 年 5 月 31 日

堀恵子 山崎加奈枝 植田美穂 大坪芳美

平成 28 年度に利用申請書やホームページの環境整備により、利用者数が大きく増加し、平成 29 年度も増加傾向で推移した。平成 29 年度、老朽化により台数が減少していた、呼吸音シミュレータ Mr. ラングを最新機種に更新し、心電計も追加導入して、スキルラボの設備充実をすすめている。それに伴い実践に近いトレーニングが安定的に提供できるようになり、学生のスキル向上、共用試験 OSCE への対応が可能となる。さらに平成 32 年度から実施が予定されている臨床実習後 OSCE 等への対応や医療従事者の継続教育等が可能となり、今後、更に利用者数の増加が期待できる。

平成 25 年度年度から 5 年間のスキルラボ利用者推移を図 1 に示す。

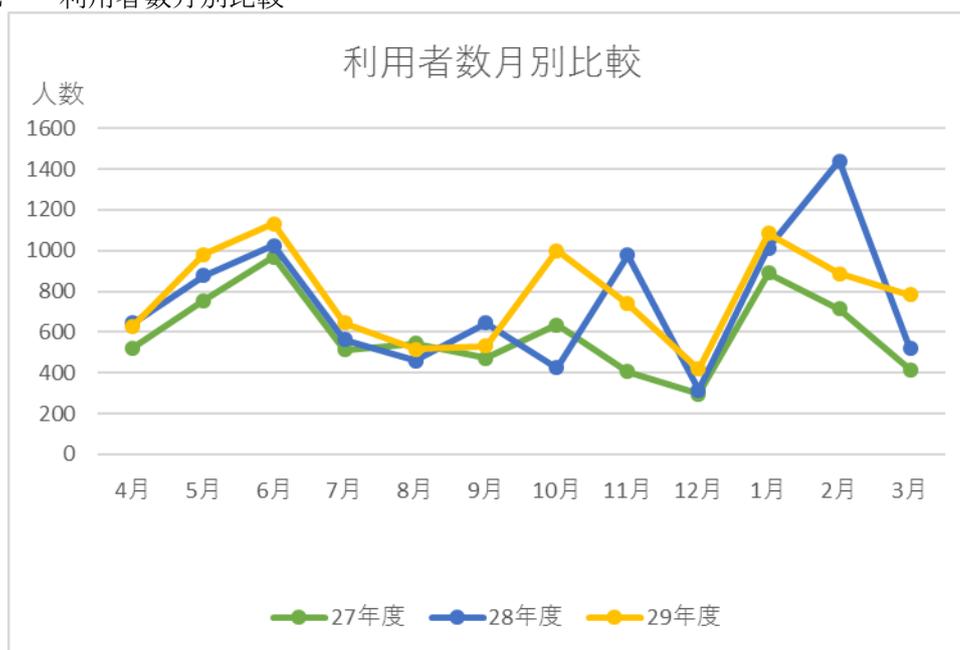
図 1 スキルラボ利用者推移



平成 27 年度から 29 年度の利用者数の月別比較を図 2 に示す。

さらに平成 29 年度スキルラボ利用者の内訳を月別・利用者別に表 1 に示す。

図2 利用者数月別比較



4～6月は一定数の利用者があり、長期休みになると利用者が減少する傾向は例年通り。10月と1月に利用者が増えており、28年度には利用者が多かった2月が減少している。

表1 平成29年度 スキルラボ利用者内訳

	合計	内 訳			
		学生 (医学科+看護科)		学内職員	学外者
		授業	自主学習		
2017年 4月	628	400	14	190	24
5月	982	435	75	417	55
6月	1133	829	100	100	104
7月	643	190	25	16	412
8月	516	0	32	66	418
9月	530	185	4	224	117
10月	1000	455	20	165	360
11月	739	291	213	120	115
12月	417	145	32	205	35
2018年 1月	1086	968	118	0	0
2月	886	242	511	27	106
3月	782	0	92	90	600
合計	9342	4140	1236	1620	2346

4～6 月は授業による学生実習での利用が多く、また学内職員研修や学外者向けの研修等による利用も多かった。10 月には大きな学外イベントが開催された。1 月は共用試験 OSCE に向けての集中講義や自主学習する学生による利用が多かった。平成 28 年度 2 月に開催された学外イベントが平成 29 年度は 3 月に分散したことで、昨年より 2 月が減少しているようにみえている。学外利用状況の詳細について表 2 に示す。年間を通して、高度救命救急センターや学生サークル SILS による心肺蘇生等の学外利用が多い。平成 29 年度は経年劣化した BLS 人形の整備、リトルアンの追加購入を行い設備の管理維持をすすめた。利用者の更なる活用を期待している。

学外者利用状況の詳細については表 2 に示す。

表 2 学外者利用詳細

日 程	内 容	参加者数		担 当 講 座 等	開 催 場 所
		学内	学外		
4/15	ICLS 研修会	2	24	高度救命救急センター	学内
5/14	BLS 講習会	42	25	学生サークル SILS	学内
5/26	佐賀大学附属特別支援学校職員研修	2	30	卒後臨床研修センター	学外
6/3	ICLS 研修会	2	22	高度救命救急センター	学内
6/18	佐賀糖尿病療養指導士認定研修会	0	45	肝臓・糖尿病・内分泌内科学	学内
6/26	BLS 講習会 日新小学校 PTA	10	37	学生サークル SILS	日新小学校
7/2	排尿管理セミナー	0	120	泌尿器科	伊万里看護学校
7/1 2	ALSO プロバイダーコース	0	50	産婦人科	学外
7/1	BLS 講習会 勧誘小学校 PTA	7	50	高度救命救急センター	勧誘小学校
7/3	佐賀大学経済学部羽石研究室	10	25	学生サークル SILS	学外
7/8	SSTT	10	40	高度救命救急センター	学内
7/11	佐賀大学附属幼稚園保護者研修	2	70	卒後臨床研修センター	附属幼稚園
7/25	「救急処置」講義 IN 教育学部	2	57	集中治療部	学内
8/3	教員免許更新講習	0	13	教員免許更新講習室	学内
8/3	BLS 講習会	7	30	学生サークル SILS	佐賀東高校

8/10	オープンキャンパス	20	350	学生課	学内
8/26	ICLS 研修会	2	25	高度救命救急センター	学内
9/9	看護スキルアップ研修がん看護	20	10	附属病院看護部	学内
9/9	附属中学校公開講義	1	18	卒後臨床研修センター	学内
9/11	テルモによる安全の研修・雑誌撮影	15	5	附属病院看護管理部	学内
9/16	AHA BLS-HCP コース	2	24	高度救命救急センター	学内
9/20	BLS 講習会	0	30	高度救命救急センター	島田病院
9/23	ふれあい看護フェスタ	0	30	附属病院看護管理部	学外
10/14 15	さが環境フェスティバル	21	300	学生サークル SILS&SCS	森林公園
10/14	看護部スキルアップ研修がん看護	20	10	附属病院看護部	学内
10/22	日本助産師会九州・沖縄地区研修会	0	40	産婦人科	学外
10/29	AHA BLS-HCP コース	2	10	高度救命救急センター	学内
11/11	看護部スキルアップ研修がん看護	20	10	附属病院看護部	学内
11/17	BLS 講習会	8	10	学生サークル SILS	りんごの木 保育園
11/22	BLS 講習会	9	40	学生サークル SILS	佐賀整肢学 園
11/25	ICLS 研修会	2	25	高度救命救急センター	学内
11/28	BLS 講習会	8	40	学生サークル SILS	ひなた村自 然塾
12/9	看護部スキルアップ研修がん看護	20	10	附属病院看護部	学内
12/23	さが科学少年団 研修	2	25	卒後臨床研修センター	学内
2/4	JMECC コース	12	6	卒後臨床研修センター	学内
2/17	佐賀市消費生活フェア	6	100	学生サークル 睦楽朗&SILS	夢タウン佐 賀
3/2	BLS 講習会	13	240	学生サークル SILS	小城高校
3/3	救命救急センター医師・看護師研修	20	40	EICU	学内
3/15 16	BLS 講習会	31	280	学生サークル SILS	佐賀西高校
3/24	セデーションコース	0	40	高度救命救急センター	学内

地域包括医療教育部門支援活動報告

肝疾患センター教員の協力のもと、学生を対象とした腹部エコー入門講座を開催している。指導教員の熱意のお陰で、8年以上続けていくことができ、開催数も80回を超えた。受講生の評判も大変よく複数回参加する学生も多い。

以下に平成29年度の開催日程および受講者の内訳を表4に示す。

表4 腹部超音波入門講座 開催日程および受講者

日 程	受 講 者
平成29年5月24日(水)	医学科学生 2名 薬剤部研修生 4名
6月28日(水)	医学科学生 3名
7月27日(木)	医学科学生 2名
8月30日(水)	医学科学生 1名 研修医 1名
9月27日(水)	医学科学生 2名 薬剤部研修生 4名
11月8日(水)	医学科学生 1名
平成30年1月25日(木)	医学科学生 1名
2月28日(水)	医学科学生 2名

救急医療サークル「SILS」(医療教育部門支援)平成 29 年度活動報告

SILS 代表 M.H

【沿革と概要】

SILS は「蘇生の会」という名で救急救命に関する学習活動をする団体として 2003 年に創部されました。当初は定期的に ACLS (Advanced Cardiovascular Life Support: 二次救命) の学習会を行うことを主な活動としていましたが、2008 年の夏から、学生どうして BLS (Basic Life Support: 一次救命) を教え合う活動を新たに始め、学生間での心肺蘇生法ならびにインストラクション能力の向上を目指してきました。

2010 年の秋からは一般の方々に BLS を普及する活動を本格的に開始しました。2010 年度よりサークル名を現在の「SILS (Saga-univ. Instructors of Life Support)」と改め、学内外での BLS 講習会を活動の軸にしつつ、他大学との ACLS 学習や下級生の実習指導、メンバー間での勉強会など、救急の分野にかぎらず、幅広い活動を継続していこうと考えています。

【学内 BLS セミナー】

学生どうして BLS を教え合う「学内 BLS セミナー」は、年間 2~3 回開催され、昨年度までで 30 回以上開催しています。昨年度は 5 月 14 日、11 月 12 日に鍋島キャンパスで行い、約 30 名の 1~3 年生が参加し、SILS のメンバーになってくれました。主な対象は学内の学生ですが、他学部や他大学・医療系専門学校からも広く参加者を受け入れてきました。受講生は二回目以降の参加の際はインストラクターとして指導する側にまわり、新たな受講生に BLS を教え、自分の知識の再確認をするとともにインストラクションの手法を学びます。最近では、産業医科大学、九州大学、聖マリア学院大学、長崎国際大学、長崎大学、熊本大学、崇城大学、大分大学、山口大学などでも同様の BLS セミナーが開催されるようになり、大学の垣根を越えてインストラクター同士の交流の機会も増えています。

【学外(一般向け)BLS 講習会】

医学生として、心肺蘇生法や AED の使い方を普及することで地域貢献をしようという考えから始まったのが学外 BLS 講習会です。サークルとしての正式な講習活動が始まったのは 2010 年 10 月です。昨年度は以下 7 回となります。

- ・2017 年 6 月 26 日: 日新小学校 BLS 講習会 保護者約 50 名
- ・2017 年 7 月 1 日: 循誘小学校 BLS 講習会 保護者約 50 名
(佐賀大学附属病院卒後臨床センターの先生の補助として)
- ・2017 年 7 月 3 日: 佐賀大学経済学部羽石研究室 学生約 25 名
- ・2017 年 8 月 3 日: 佐賀東高校 熱中症・BLS 講習会 教職員約 40 名
- ・2017 年 11 月 17 日: りんごの木保育園 BLS 講習会 職員約 10 名
- ・2017 年 11 月 21 日、28 日: ひなた村自然塾 BLS 講習会 職員約 40 名
- ・2017 年 11 月 22 日: 佐賀整肢学園こども発達医療センター BLS 講習会 職員約 50 名
- ・2018 年 3 月 2 日: 小城高校 BLS 講習会 学生約 240 名

・2018年3月15、16日:佐賀西高校 BLS 講習会 学生約 280名

2018年度も一般の方に BLS を教える場を設け、救急医療の普及を行いたいと考えています。

【学内イベントでの BLS 講習会】

2017年8月10日に催された佐賀大学オープンキャンパスで BLS のブースを出し、イベントに参加した高校生に BLS を教えました。

また、2017年10月14、15日に佐賀県森林公園で催された 2017 さが環境フェスティバルでは、佐賀大学医学部地域医療サークル SCS と合同でブースを設置し、BLS を来場者に教えました。

【学生 ACLS ワークショップ】

本サークルの活動の起点となったこの活動は、全国の医療系学生が、AHA(アメリカ心臓協会)が開催している ACLS コースをアレンジした2日間のプログラムを通して、救命のプロフェッショナルとしての知識と技術を学ぶ講習会です。

全国各地の大学で同様の活動が行われており、年間およそ 10~15 回のワークショップが開催されていますが、九州では 2008 年から「ALL 九州」として九州圏内の大学が持ち回りで、半年に1回のペースでワークショップを開催しています。佐賀大学ではこれまでに 2008年3月、2008年9月、2010年9月、2012年3月、2014年3月と5回学生ワークショップを開催しました。その際参加した学生は運営・参加者・インストラクター合わせて学内外で 150 名ほどにのぼります。今年度以降も同様の ACLS を学ぶワークショップの開催を検討しております。

【学内 ALS セミナー】

上で紹介したワークショップは BLS・ACLS の両方を2日かけて学ぶものですが、参加できる枠は限られています。そこで 2011 年度より年1回ペースで、BLS を既に受講した人限定で ACLS の1日コースを開催しています。事前予習を徹底することにより参加者到達度も高く、また1日の参加で ACLS の勉強ができるのは良いなどと参加した人からは大変好評をいただいています。

【下級生の実習指導協力】

2008 年からは医学科の 1、2 年生を対象に行われる実習にも協力しており、BLS を指導しています。また、2011 年度からは看護学科 3 年生の病棟実習前の BLS 実習の手伝いもしています。

【その他】

・2018年3月18日:さが桜マラソン 2017 の AED 定置ボランティアとして SILS から数名が参加しました。この活動も数年前から毎年行っており、今後も引き続き参加する予定です。

・他大学で開催される BLS のセミナーや全国の大学で行われるワークショップにインストラクターとして参加しています。インストラクターとして活動をするための講習会(インストラクションの技術や心得についての)も定期的に開催しています。

・学外 BLS の運営の中心となる部員は AHA の BLS ヘルスケアプロバイダーの講習会を受け資格を取っています。中にはそのさらに上のインストラクターの資格の取得を目指す者もおります。

・AHA の ACLS Provider のコースを受講した者もおります。

・今後は、BLS・ACLS といった心停止のみを扱った勉強会だけでなく、外傷や小児救急、脳卒中や心血管疾患など、幅広く救急に関する勉強会を学生主体でやっていきたいと考えています。